

賛助会員募集

日頃よりRENの活動へ関心をもって見守っていただき、ありがとうございます。
ご承知の通り、RENは別紙の活動方針に従って今日まで活動を続けてまいりましたが、そのための主たる財源は、これらの活動に賛同いただいた方々からの寄付金と会員のみなさまからの会費です。RENの事業に参加するスタッフは原則全員ボランティアでお願いしておりますが、それでもなお常に財政不安を抱えているのが実情で、会員数を増やすことを目指しております。つきましてはRENの活動をサポートする賛助会員になっていただきたく、ご登録の手続きをお願い申し上げます。

年会費 個人賛助会員：3,000円
団体賛助会費：1口10,000円

振込先：①ゆうちょ銀行 記号・番号00150-5-651540
NPO法人難民自立支援ネットワーク
(他の銀行から振込む場合：店番019 当座預金口座番号651540)
②三菱UFJ銀行 自由が丘支店(店番794) 普通預金口座番号0024743
特定非営利活動法人難民自立支援ネットワーク 理事 ^{いしたにひさこ}石谷尚子

申し込み方法：

下記書式にご記入の上、RENスタッフへの手渡し、またはメール、郵送にてお申し込みください。

メールの宛先(事務局)：refugee.empw.netwk@gmail.com

郵送の場合の宛先(事務局)：〒154-0016 世田谷区弦巻2-35-11 平野述彦

申込書 (RENホームページからも取り出せます)

お名前 或いは 団体名・代表者名	
フリガナ	
ご住所	〒
メールアドレス	
メーリングリストへの登録	可 否
連絡先電話番号	
いずれかに○印	個人賛助会員 団体賛助会員
入会のきっかけ	1. 会員の紹介(会員名：) 2. メーリングリスト 3. ホームページ 4. イベント 5. チラシ 6. その他 ()

- ・総会に出席して議決権を行使しRENの運営に深くかかわっていただける方は、別途正会員登録の申し込みをお願いします。
- ・メーリングリストに登録すると、毎月RENの活動報告が届きます。



特定非営利活動法人難民自立支援ネットワーク

難民・帰還難民・第三国定住難民・難民認定申請者・庇護希望者・国内避難民(以下難民と総称)と支援者をネットワークで結び難民の自立を支援している団体です。

設立の経緯

ケニア北部のカクマ難民キャンプの難民が書いた詩集『ママ・カクマ』を出版したのを機に、2003年に結成し、2007年まで「カネブ支援グループ」の名称で活動。その後、アフリカや日本の難民・帰還難民・第三国定住難民・難民認定申請者・庇護希望者・国内避難民に支援を拡大し、2007年5月、名称を「難民自立支援ネットワーク」(Refugee Empowerment Network 通称REN)と改め、2009年9月に特定非営利活動法人に認証されました。

活動方針

- ◆ 当然のことながら、難民にはそれぞれ顔があり名前があり、それぞれの意志、意見、感情があります。難民自身の意志や意見、心情に沿った支援を行うよう留意しています。
- ◆ 「衣食住が足りることだけで、人間らしい生活とは言えない」という考えのもと、難民の知的活動や情操面の活動を応援しながら、経済的・社会的自立を支援し、最大限エンパワメントすることを目標にしています。
- ◆ 支援者と難民とが仲間として支え合いながら難民の自立に向けて活動し、世界平和に貢献します。

活動の柱

- ◆ ビーズプロジェクトおよびアフリカ布製品プロジェクト：日本国内難民の自立支援として、難民と共にビーズアクセサリーやアフリカ布製品などを制作・販売し、収益を難民支援に使っています。難民が難民を支援する試みのひとつでもあります。
 - ◆ 文化交流事業：日本人と難民が互いの文化を分かち合いながら、難民が日本社会での自立に不可欠な日本語に慣れ親しむように支援しています。
- そのほか、難民から寄せられる個別の相談や支援依頼に対しては対応困難な場合が多々ありますので、他の難民支援関連団体との連帯・連携を強化しています。

組織と運営

- ◆ 会員は正会員および賛助会員とし、所定の会費を納入していただきます。
- ◆ 総会(正会員により構成)および理事会(理事と監事で構成)で活動方針・活動計画を決定します。
- ◆ 監事が活動状況や財産管理を監査します。

2024年度理事・監事

理事長:小林麻里/ 副理事長:平野述彦/ 理事:石谷尚子 秋元隆 鈴木陽子 柳島素子
宍戸迪武 松本由美子 木森隆 野間眞佐子 落合奈穂美 / 監事:林原行雄

REN ホームページ:<https://www.ren-nanmin.org/>

REN 事務局:refugee.empw.netwk@gmail.com